

市の主産業は

二人に一人が『?』

〔問6〕「大館の特産品」と言つたら何を思い浮かべますか

①曲げ物、曲げわっぱ
②わからない
③ネギ
④キリタンボ
⑤ヤマノイモ

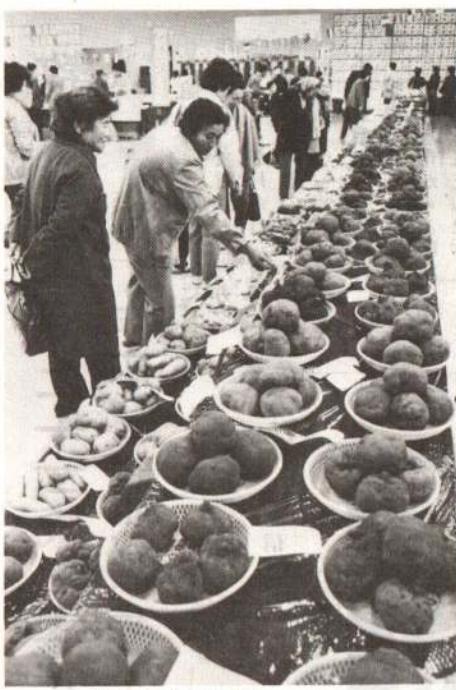
10人 11人 13人 22人 37人

以下、秋田杉の工芸品、お米、リンゴやナシ、秋田犬、中山そば、銀細工、比内鶏、ヤマゴボウ、大館名菓、樺細工、杉苗など

〔問7〕大館市の主産業といつたる何をあげますか

①農業
②鉱業
③林業
④曲げわっぱ産業

10人 16人 39人
4人



▲ズラリ並べられた大館特産「ヤマノイモ」

二つ合わせると三人に一人が大館市の主産業が何かを決めかねているという結果が出ました。

〔問8〕将来伸びると考えられる大館市の産業は何か

①わからない
②これと思う産業がない
③農業
④商業
⑤工業

46人 15人 11人 7人 6人

以下、鉱業、レジヤー産業、観光、木材業の順となっています。

大館市を日本一の銅製品生産地に

ところ、質問の6から8までは、主に農業関係者の集まつた城西体育馆と一般市民の多かつた市民体育馆では答える傾向も当然ながら異なり、市民体育馆では「特产品」について「曲げわっぱ」と「キ

リタンボ」「お菓子」が多く、また主産業、将来伸びる産業については「よくわからない」あるいは「ない」という答えが圧倒的に多數でした。逆に城西体育馆では特産品にネギなど農産物をあげる人が多く、さらに主産業として稻作を中心とする「農業」に今後の期待も含め多くの回答がありました。

〔問9〕市の産業について自由な意見、提案を

・主婦の力で農産物の加工場を作り、特産物を開発していく。
・最近の秋田犬は容姿だけを競い、本来の使役犬の持つ美しさがない。
・農業では米が一番いいが、減反政策で苦労している。
・地酒をもつとおいしくする。
・キリタンボ、漬物などの食品と一緒に桶樽、曲げわっぱを組ませた新しい物産品の開発を。
・銅製品に斬新なデザインを取り入れ、また種類も増やすなどして大館市を日本一の銅製品生産地にしたらどうか。
・大型店を誘致し、商業都市として発展させる。
・今ある産業をもう一度見直し、全国に大PR作戦を展開することで現状を打開すべきだ。
・大企業を誘致し、その企業に便乗した産業のまちづくりを進めていく。



▲銀細工製品が初出品

各種相談日

ところ・市役所会議室

交通事故・11月20日、27日、12月11日(9~16時)

法 律・11月19日、12月18日(10~16時)

家庭教育・毎週月曜日(9~16時)

社会保険・水曜日(9時半~15時)

国 税・11月26日(10~16時)

アンケート結果、いかがだったでしょうか。市では今後の市産業への貴重なご意見として、市政にさらに反映できるよう努めています。なおご協力いたしました方には紙上より厚くお礼申しあげます。

最優秀作・「平常心是道」
古沢三樹夫(39歳・雪沢)
優秀作・人間、この不思議な存在
伊藤慧子(41歳・駒加内)

「破獄」を読んで

近藤巧(42歳・十二所)
佳作・遠藤幸子(東台)、伊藤ユリ子(小館町)、八木橋雅孝(東台)、関口セイ子(飼釣)、木村清美(駒迦内)

学生の部

最優秀作・「人間失格」を読んで

工藤香代子(鳳鳴高2年)

優秀作・影法師

荒谷未夏(鳳鳴高2年)

貧困との戦い——一葉の嘆き

工藤恵理子(鳳鳴高2年)

佳作・佐藤智枝(鳳鳴2年)、高橋美樹(鳳鳴1年)、齋藤佳子(鳳鳴2年)、

小八木歩(商業1年)、渡辺智香子(商業1年)、渡辺由紀子(鳳鳴2年)

市民読書感想文の入賞者発表

市立中央図書館主催の「第十五回市民読書感想文」の入賞者が決まり、読書週間に選ばれた方々に賞状並びに副賞が授与されました。今年は一般の部に三十一編、学生の部に二十三編の応募があり、先月二十八日、厳正な審査の結果、最優秀作品には古沢三樹夫さん(一般)の「平常心是道」と、工藤香代子さん(学生)の「人間失格」を選んでが選ばれました。入賞された方々は次のとおりです。